



貸出ランキング(一般書)



大分市民図書館の令和元年度(2019年4月1日から2020年3月31日)貸出ランキングを発表します。読んだことのない方はぜひ読んでみてください。

順位	本のタイトル	著者名	出版社
1	虚ろな十字架	東野圭吾	光文社
2	祈りの幕が下りる時	東野圭吾	講談社
3	聖女の救済	東野圭吾	文藝春秋
4	マスカレード・ホテル	東野圭吾	集英社
5	るるぶドライブ九州ベストコース'20		JTB パブリッシング
6	魔力の胎動	東野圭吾	KADOKAWA
7	カッコウの卵の誰のもの	東野圭吾	光文社
8	蜜蜂と遠雷	恩田陸	幻冬舎
9	るるぶ大分県府'20		JTB パブリッシング
10	告白	湊かなえ	双葉社
10	パラドックス13	東野圭吾	毎日新聞社
10	人魚の眠る家	東野圭吾	幻冬舎

大分市民図書館ホームページには、令和元年度の貸出ランキングをベストリーダーとして30位まで掲載しています。ぜひ一度ご覧ください。

新型コロナウイルス対策



新型コロナウイルス対策で行っている図書館の対策の一部を紹介します。

- ・感染防止のため図書館入口にアルコール消毒を置いています。来館される際は、手の消毒をよろしくお願いします。
- ・職員と来館者の接触を減らすため、受付カウンターにビニールシートを設置しています。
- ・職員はマスクを着用して接客します。利用者の皆様にもマスク着用のご協力をお願いします。
- ・衛生面に配慮して、本の消毒やカウンターの消毒を適宜行っています。



▲本の消毒をしている様子



▲カウンターの消毒をしている様子



6月は環境月間です。また、食育月間でもあります。この機会に読んでみませんか。



「あたらしい草花あそび」相澤悦子/山と溪谷社

春はカラスノエンドウ、夏はオオバコ、秋はイチョウやモミジ、冬はスズカケノキにナンテンなど、庭先や道端で見かける四季折々の草花をつかった39作品とその作り方をイラストや写真で丁寧に解説しています。個人のウォーキングや家族との散歩で見つけた草花で本を読みながら作ってみませんか？



「池波正太郎の江戸料理を食べる」野崎洋光・金重敦之/朝日新聞出版

鬼平が舌鼓を打った軍鶏鍋、梅安がつくった鯉飯。池波正太郎作品の中に登場する料理を、日本の料理店の野崎洋光さんが再現。料理が登場する場面の一説とその料理のレシピとおいしそうな料理写真というぜいたくな構成。池波正太郎の小説世界を一層味わい深くしてくれます。